



第24号

高島町立高島中学校  
PTA文化広報部

印刷：(有)寄清堂印刷  
TEL.0238-52-0005



今年度PTA活動は「持続可能な組織を目指して」というテーマのもと行いました。全会員向けにアンケートを行い、多数の有意義なご意見をいただきました。PTA組織の有用性は認識されている一方で、現行の課題や不満も浮かび上がっています。本当にPTA組織でなければできないのか、独自の保護者会活動としても問題ないのではないかと感じます。

子ども達を取り巻く環境は大きく変わりつつあり、少子化による学校の統廃合、教師の働き方改革等、我々保護者の期待にこたえるためにも、新しい形態の協力体制を模索していく必要があります。持続可能な組織を目指すためには、今までのやり方にとらわれず、新しいアイデアや協力形態を取り入れていく姿勢が求められます。今後議論や検討を通じて、より良い教育環境を構築するための方針を確立していくことが、子ども達の未来への貢献につながるのではと思います。



PTA会長  
安部 直樹

悩むことや迷うこと、たくさんあるかもしれませんが、自分の選択に自信をもって前へ進んでほしいと願っています。家族はもちろんですが、先生方もみんなをずっと応援しています。周囲の方への感謝を忘れず、幸せな人生を！大人になったみんなと語れる日を楽しみにしています。

3組担任 黒田 美和子

ご卒業おめでとうございます。これまでの経験、仲間との思い出は君たちの宝です。それを大事に進んでいってください。これからの人生は新しい出会いでいっぱいです。そんな夢が広がる世界で「最高の思い出」をまたつくっていきましょう。いつか君たちと一緒に笑いながら思い出を語れる日を楽しみに待っています。本当にありがとうございます。

4組担任 小野 寛生

ご卒業おめでとうございます。これから皆さんの進む道は決して平坦な道ばかりではなく、さまざまな試練が待ち受けているかもしれません。しかし、悩み苦しんだ分だけ、はっきりと自分の進むべき道が見えてくる時が来ると思います。あなたのために思い、あえて厳しいことを言ってくれる人を大切にしてください。応援しています。

5組担任 中川 由佳

ご卒業おめでとうございます。経験したこと全てが何かの形で、今後の人生に必ずつながってきます。それは1か月後かもしれないし、ずっと後かもしれません。幸せな日々も後悔の日々もそれは、前に進むための宝物です。経験が人を強くし、強いからこそ人に優しくもできます。成長期の大切な1年間に携わることができ感謝しています。

6組担任 愛澤 奈々

自分で選んだ道は険しいかもしれません。難しいかもしれません。大変かもしれません。でも、自分で選んだからには前に進まなくてはなりません。進んだ後には道ができています。振り返ってみて素敵な道になりますように祈っています。ご卒業おめでとうございます。

かがやきB担任 木村 敦子

ご卒業おめでとうございます。一年生から一緒に寄り添う中で、一人ひとりたくましく成長されてきたと思います。美術の授業では、思いの込められた作品を制作し、熱心に授業を受けてくれて、私自身とても楽しく幸せな時間でした。これから自分の夢の実現に向かって、さらに大きくはばたいてください。皆さんの活躍を心より応援しています。

かがやきA担任 沖津 達也

ともだちだけでなく同級生を大切に。どこかで自然豊かな高島町を愛し、やからお世話になったこと忘れないで。ぞくにもお世話になりましたね。かくしゅうは人生を豊かにします!! かんなんを乗り越える強さと。ねがわくは、真の優しさを持ってほしい。ん一、あ！皆さんに会えて良かった。

3学年副担任 和久井 豊

皆さんの心の中には、「希望」という木の芽が息づいていることと思います。「卒業」という節目は、大きな木になるための、みなさんの「決意」でもあります。今まで育てていただいた家族、共に学んだ仲間への思いを忘れず、新たな挑戦に向かって頑張ってくださいね。ご卒業、誠にありがとうございます。

3学年副担任 渡邊 正道

最高の青春をありがとう!! 元気な姿でまたいつか会おうね!! 高谷先生お世話になりました。黒田先生、三組が大好きです。黒田先生、手な人、裏方でみんなを支えてくれる人など個性があふれかえる三組が大好きです。黒田先生、高谷先生お世話になりました。最高の青春をありがとう!!

三年三組 高橋 稔空

気炎万丈。体育祭でのスロガンがびったりなクラスだったなど思います。この二年間行事などでは燃えに燃えました。合唱コンクールでは二年連続優秀賞、体育祭では応援団結賞と様々な行事を助け合い、乗り越えてきました。いつも場を和ませてくれる人、人をまとめるのが上手な人、裏方でみんなを支えてくれる人など個性があふれかえる三組が大好きです。黒田先生、高谷先生お世話になりました。最高の青春をありがとう!!



3年1組

一組は、友達と話したり、ふざけたり、笑ったり、何気ない毎日がとても明るく楽しく感じられるクラスです。そして、どこにも負けない仲の良さで合唱コンクールや体育祭などの行事で賞を取ることができました。行事での賞も、そこまでの過程も普通の生活も自分にとってすごく大切な思い出になりました。みんなに出会えたこと、一緒に過ごした時間は大事な宝物です。二年間本当にありがとうございます。最高のクラスでした。また元気で会おう!!

三年一組 井上 敢太



3年2組

どんなときでもマイペースでにぎやか。そこが欠点なところでもあるけど、いざとなった時には一致団結できて盛り上げられる最高の二組。この力を最大限に活かされたのは合唱コンクールだと思えます。学校賞と最優秀賞を獲得し、目標の二連覇を達成できたことは大切な思い出です。これから先、それぞれの道に別れても持ち前のノリと勢いで乗り越えていきましょう。そして、更に成長し大人になった姿で再会しましょう。楽しい二年間でした。ありがとうございます。

三年二組 小野めぐり



3年3組



三年四組 大浦 彩佳

四組はいつも明るくて笑顔が絶えない楽しいクラスです。今年度の体育祭では競技優勝することができました。それは、四組の長所である「前向きな所・団結力がある所・ずっと笑顔な所」があるからだと思えます。

色々な行事を通して成長し、たくさんの思い出を作ることができました。これから自分の夢に向かって進むことになりまます。苦しいことがあっても前向きにとらえて頑張ります。次にみんなが会う時が楽しみです。二年間本当にありがとうございました。



みなさんの人生は未来に向かっていきます。笑顔の毎日ばかりではないかもしれませんが、自らの手で、幸せになるための道を切り拓いていってください。

「真理は我らを自由にする」という言葉があります。これからの人生で思い悩んだ時、何が本当なのか、何を求めているのか、大切なことは何か、真理は何か。ちょっと立ち止まって考えて、行動してみましょう。

3学年主任 殿岡 富美  
3学年副主任 高谷 康之



三年五組 鈴木 結愛

少しずつ卒業が近づき、真のクラスメイトと過ごした二年間を振り返ると、たくさんの思い出がよみがえってきます。

初めてクラス全員で戦った体育祭。みんなで創り上げた合唱。いろいろな人の優しさや個性に触れた修学旅行。楽しいことは沢山ありました。が、その分お互いにつづかることも多くあった五組は、二年間で全員が大きく成長できたと思えます。

これからはお互いの夢や進路を応援し、支え合えるような存在になりたいと思います。

「人生はネタ探し」。ネタとなることを探して挑戦して、失敗しても笑い話にして生きていけば人生はもっと楽しい。大変なことがあっても頑張れば、それは傷ではなく、自分自身の味(魅力)に変わります。いつかどこかで会えたとき、お互いのネタを笑いながら話せたなら、これほど幸せなことはありません。楽しみにしています。

ご卒業おめでとうございます。皆さんの中学校3年間に携われたことは、とても大切な思い出です。ありがとう！これからの人生、自分の気持ちと努力、環境次第でどうにでもなれます！これまで出会った仲間とこれからの出会いを大事に過ごしてください。皆に幸あれ♡またどこかで会えることを楽しみにしています。

1組担任 鈴木 聡  
2組担任 島貴 姫夏



三年六組 鈴木 彩夏

仲間の一言でクラスが笑顔に包まれる温かい雰囲気。六組。個々の良さを活かし、助け合いながら沢山の思い出を作っていました。体育祭の二人三脚では勝負強さを発揮し、一度も転ばずゴールまで駆け抜けました。元氣と優しさがあり、仲間を信頼できるからこそ、六組の三十二人は全力で進んでくることができました。

卒業後も、自分の道をそれぞれ力強く進んでいきましょう。愛澤先生やみんなのおかげで内容の濃い、充実した二年間でした。今まで本当にありがとうございました。

# 進路 激励会



三年生代表 小笠原聖悟

三年生にとって三学期はとても大切な時期です。一人ひとりが自分の進路に向かって努力を重ねてきました。激励会での一・二年生からの心のこもった素敵な絵馬やビデオは私たちの背中を大きく押ししてくれました。卒業まで残りわずかとなったときでしたが、私たちは高中生として最後まで一・二年生の手本となるよう過ごします。応援してください。全員が進路実現に向かって全力で頑張っていきます。



一・二年生代表 高橋 颯牙

新役員として初めての仕事でした。新たな試みとして、下級生による手のアーチを、花吹雪の中、三年生にくぐってもらいました。また、三年生と一・二年生が近い位置で応援できるようにになりました。執行部だけでなく、絵馬づくり等の活動も行い、全校生で三年生の進路実現に向けた応援ができました。その結果、三年生の喜んでる表情が見られて、とても達成感を感じました。今後も、学校全体が楽しめるように頑張りたいです。

## 親子 レクリエーション

一学年PTA行事



一学年副盟長 鈴木 富裕

数年間続いたコロナもようやく落ち着きを見せ始め、今までできなかった対面での行事として、体育館にて開催することができました。  
今年「ピンポン玉送り」など三種目のレクリエーションを行い、子どもチームと保護者チームで点数を競いました。子ども達がとても元気に楽しく、笑顔で活動しており、保護者も全力で楽しむことができました。  
中学校に入ると、このような機会が減るので、とても有意義で貴重な時間を過ごすことができました。

## 文化 活動の 歩み

- 第六十五回山形県こども絵画展
  - 奨励賞 大浦 まる(三年四組)
  - 奨励賞 齊藤 絢花(二年一組)
  - 入選 森谷 しの(二年二組)
- 令和五年度 防犯ポスターコンクール
  - 優秀賞 島田 梅(三年五組)
- 町環境保全ポスターコンクール
  - 最優秀賞 遠藤瑞姫奈(二年六組)
  - 優秀賞 遠藤 嶺乃(三年六組)
  - 平吹 美羽(三年四組)
  - 松田 璃奈(三年一組)
  - 鈴木 夢花(三年五組)
  - 手塚 優(二年七組)
- 第二十五回まほろば白景絵画展
  - 特別賞 高畠ワイナリー賞 中川 悠平(二年三組)
  - 審査員特別賞 樋口 陸輝(二年五組)
  - 高畠町観光協会賞 中川 碧唯(二年七組)
  - 山形新聞社賞 大浦 まる(三年四組)
  - 石原 菜里(三年一組)
  - 佐藤 丞真(三年一組)
  - 大浦 楓(三年六組)
  - 竹田愛華里(三年六組)
  - 小野佑紀斗(二年六組)
  - 高橋 一平(二年六組)
  - 高橋 陽音(三年六組)
  - 濱田 紗耶(三年一組)
  - 舟山 颯弥(二年七組)
- 令和五年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 高畠町入選
  - 石原 菜里(三年一組)
  - 佐藤 楓音(三年五組)
  - 菅野 天虹(二年一組)
  - 菅野 華虹(二年四組)
  - 大塚 莉々(二年五組)
  - 森谷 桜迦(二年七組)
- 山形県中学生金米スターコンクール
  - 優秀賞 吉田菜々花(三年四組)
  - 最優秀賞 トンガリ△ンペ
  - 最優秀賞 森谷 桜迦(二年七組)
  - 優良賞 齋藤 大地(二年七組)
  - 大竹 琴心(二年六組)
  - 小野佑紀斗(二年六組)
  - 山田 皓太(二年四組)

- 第六十二回 南陽・高畠地区 少年の主張大会
  - 最優秀 小林 恒平(二年一組)
- 令和五年度 東置賜地区 読書感想文コンクール
  - 優良 小林 恒平(二年二組)
  - 小笠原聖悟(三年三組)
  - 吉田名菜花(三年四組)
  - 石原 菜里(三年一組)
  - 大内 玲蘭(二年五組)
  - 茅原 彩花(二年三組)
  - 横山 幸米(二年二組)
  - 今井 彪翔(二年四組)
  - 齋藤 美月(二年三組)
  - 佐藤 悠瑛(二年六組)
  - 阿部 桜貴(一年五組)
  - 土屋 蒼人(一年五組)
- 第七十三回「社会を明るくする運動」作文コンテスト(町審査)
  - 最優秀賞 若山 柚葵(三年三組)
  - 優秀賞 平吹 美羽(三年四組)
  - 星 悠希(二年二組)
  - 鈴木 夢花(三年五組)
  - 小林 宏聡(二年三組)
- 高畠町町民憲章 作文コンクール(町審査)
  - 最優秀 戸丸 真依(二年七組)
  - 優秀 原田 晃明(二年五組)
  - 大竹 琴心(二年六組)
  - 白石 彩葉(二年一組)
  - 鈴木 芽衣(二年七組)
  - 遠藤 奈結(二年三組)
  - 内山千咲登(二年四組)
  - 鈴木さくら(二年三組)
  - 本田 莉音(二年二組)
  - 市川美優香(二年五組)
- 第四十二回 全国中学生 人権作文コンテスト置賜地区大会
  - 奨励賞 安達 小雪(三年五組)
  - 佐藤 楓音(三年五組)
  - 渡邊 心絆(三年三組)
- 「いじめ・非行をなくす」やまがた県民運動「いじめ防止標語コンクール」(町審査)
  - 特賞 佐藤 愛彩(三年五組)
  - 新野 晨(一年一組)
  - 波部 羽泉(一年三組)
  - 高橋 麗希(一年二組)
  - 袋地 啓希(三年一組)
  - 近野 櫻(二年三組)
  - 佐藤 星来(二年四組)
  - 遠藤 奈結(二年三組)
  - 高橋 李亞奈(二年三組)
  - 平井 絵空(三年四組)
- 「いじめ・非行をなくす」やまがた県民運動「いじめ防止標語コンクール」(置賜地区審査)
  - 優秀賞 波部 羽泉(一年三組)

二学年 PTA 行事

# 立 春 式

## 点 滴



この言葉には、「塵も積もれば山となる」という意味があります。沢山の人の関わる職業に就くために、困難に直面しても立ち向かい、コツコツと諦めずに頑張っていけます。

二年三組 高梨 恋愛

## 心



この文字は「一意専心」の「心」です。「一意専心」とは、他のことには脇目もふらず、一つのこと集中するという意味です。強い心を持ち、一つのこと集中して頑張りたいです。

二年二組 増田 湊都

## 続



僕は、何事にも挑戦し続けることで成長できると思っています。そのため、明確な目標を持ち、くじけずに困難に立ち向かっていきます。自分の未来に向かって日々を大切にします。

二年一組 中川 大志

## 楽



僕は、一度きりの人生を楽しく過ごしたい、楽しく仕事をしたいと思っています。気軽に笑って楽しい居酒屋を創り、たくさんの人と関わり、笑顔を増やしていきたいです。

二年六組 中川 力賢

## 挑 戦



大切にしたい思いは「挑戦」です。何事も恐れず、古い価値観に捉われない人になりたいです。また、挑戦したことを取り入れて、現在や未来に活かせるように頑張ります。

二年五組 市川美優香

## 想



私は、誰かのために全力を尽くせるような人になりたいので、「想」という字を選びました。これから、どんな困難が待ち受けていても、諦めずに一生懸命頑張っていきたいと思います。

二年四組 市川 環奈

## 桃 桜 梅 李



私はこの言葉に「周りに流されず自分の道を進んでいく」という想いを込めました。自分らしくあることが、やりたいことに対する第一歩だと思うので何事もそうありたいです。

二年七組 芳賀 愛梨

二学年副部長 渡部 一喜

子ども達の成長を実感できる大変素晴らしい式でした。自分の夢や希望を堂々と発表する姿と、心を一つに歌い上げる素敵な合唱は、式を鮮やかに彩っていました。これまで、子ども達にご指導いただいた先生方に感謝するとともに、会場の素敵な雰囲気も創ってくださった保護者の皆様に、PTA二学年部を代表して感謝を申し上げます。四月からは高畠中の最高学年として一・二年生をリードし、新たな歴史を創ってくれることを願っています。



## 栄光の記録

### 柔道部

●東北中学校柔道大会

優勝

73kg級梅津的居

第五位

81kg級直島 暖磨

●全国中学校柔道大会

第三位

73kg級梅津的居

### 野球部

●文部科学大臣杯第十五回全日本少年春季軟式野球大会山形県予選

大会最優秀十一回東北少年軟式野球新人大山山形県予選大会

優勝(全国大会出場)

### 一駅伝

第四位 第三十八回山形県中学校男子駅伝競走大会

第三十三回山形県中学校女子駅伝競走大会

●第三十九回東北中学校男子駅伝競走大会(出場)

●第三十三回東北中学校女子駅伝競走大会(出場)

●第六十七回山形県縦断駅伝競走大会南陽・東置賜チーム

優勝(十一連覇)

第24区 平 龍将

第26区 市川 皓貴

(区間第三位)

(区間第三位)





# 生徒会

New student council officer

# 新役員紹介



生徒会長  
今井 彪翔

人と人が関わりやすくなった今、新たな高島の歴史を創っていくべきだと感じます。これまでの先輩方の足跡をたどっていくだけではなく、高中生一人ひとりの意識を変えていけるような姿勢を自分たちで考えて行動で示していきたいです。生徒数が多いという特色を活かした取り組みなどを積極的にを行い、笑顔が飛び交う活気のある学校を目指します。決断の連続で多くの壁にぶつかれることもありますが、最善の決断ができるよう、全力で頑張ります。

後列右から

整美委員長

遠藤璃姫奈(二年六組)

報道委員長

吉田侑生(二年二組)

生活委員長

二宮朔太郎(二年一組)

給食委員長

梅津 匠(二年一組)

学芸委員長

佐藤純真(二年六組)

応援団長

板垣宙伸(二年五組)

図書委員長

中川悠平(二年三組)

体育委員長

高橋颯河(二年五組)

ボランティア委員長

藤田獅央(二年四組)

保健委員長

外山結士(二年三組)

前列右から

事務局員

西村秀斗(二年二組)

議長

木村空琉実(二年六組)

議長

佐藤星来(二年四組)

副会長

鈴木さくら(二年三組)

生徒会長

今井彪翔(二年四組)

副会長

中川巧琉(二年一組)

事務局員

森谷美愛(二年四組)

事務局員

大塚莉々(二年五組)

事務局員

森谷桜迦(二年七組)



副会長  
鈴木さくら

私は、高島中を生徒や先生方全員が快適に過ごすことができる学校にしたいです。そのためには、全校生や先生方の意見を聞いて、それを実現できるような取り組みを考えていくことが大切だと思います。そこで私は、意見が言いやすい環境を整えられるように工夫をしようと思っています。



副会長  
中川 巧琉

僕が目指す高島中学校は、あいさつが響きわたる明るい学校です。そのために僕は副会長として日々の学校生活で、あいさつを自分から率先して行います。また、部活面でも勉強面でも相手を思いやる言葉を意識的に使うことを心がけ、自分の目指す学校に近づきたいと思っています。生徒会長をサポートしながら、全校生徒が楽しい学校生活を送ることができるように頑張ります。執行部の先輩方や、生徒の皆さんとより良い高島中学校を作っていくしたいと思います。



議長  
佐藤 星来

僕は、学校全体を見わたせる執行部をつくることを目指しています。

この目標を達成するために、全校生徒から意見を吸い上げ、執行部で解決できるような活動を提案していきたいです。また、先輩方が残してくれた素晴らしい成果もしっかり引き継ぎたいです。

昨年度も、僕は議長として、執行部で活動してきました。その経験や反省を生かして、生徒会総会などの話し合いをスムーズに進行し、たくさんの方の意見を尊重していきます。執行部の一員としての自覚を持って頑張ります。



議長  
木村空琉実

私が執行部として一年間頑張ってきたことは、「一人ひとりが輝ける学校づくり」です。それぞれが得意とする分野で活躍できるように活動をしたと考えています。

また、議長として特に頑張りたいことは進行です。例えば、みんなに聞こえやすいボリュームでハキハキと話したり、意見を整理しながらまとめたりすることです。自分の仕事に責任を持ち、議長として全校生徒を引っ張っていきけるように頑張ります。



事務局員  
森谷 美愛

私は、居心地のよい学校を目指しています。自分の力でアイデアを出し、それを実行しつつ、伝統のある高島を守っていきたくです。

今の高島は、時間を守れていない人もいます。放送等で呼びかけをしていきます。また、各委員会の取り組みを知ってもらい、現状を意識させ、より良い方向に進むようにしたいと考えています。

一人ひとりの意見を大事にし、事務局員として全力を尽くして、頑張っていきたいです。



生活委員長  
二宮朔太郎

僕は生活委員長として、あいさつや優しい言葉で高島全体を明るく安全に生活できる学校にしていきたいです。

そのために、いままで行ってきた「あいさつ運動」の他にも、「優しい言葉を使う週間」などの新しい活動で全校生徒が明るく安全だと思える学校を作っていきたいです。

全校生徒がより良く生活できるように活動に力を入れるとともに課題にも柔軟に対応していきます。



保健委員長  
外山 結士

僕は、保健委員長として全校生が自分の生活を見直すことで健康について意識し、改善しようとする事ができる学校を目指します。

現在、インフルエンザやコロナウイルスなどはまだ収束していません。それらの予防のために、健康ポスターなどの活動を通して健康や病気について知り、自分の生活に活かせるようにしたいと思えます。また、生活リズムアンケート等で健康についての課題に、保健委員会全員で向き合いたいと思います。みんなが健康で元気な高中生になるよう頑張ります。



広報委員長  
吉田 侑生

私は広報委員長として、全校生が高中を誇りに思う学校づくりを目指します。そのために、お昼の放送で高中クイズを行っていきます。高中についてのクイズを出すことで、自分の学校について、より多くのことを知れると思うからです。

また、執行部として、自分の仕事に責任を持ち、高中をさらに良い学校にできるように、精一杯努力していきます。



図書委員長  
中川 悠平

僕は、図書委員長として、「たくさんの方が図書室を利用したくなる学校」を目指していきます。そのために、読みたい本アンケートや出張図書室などの活動を行い、副委員長、委員の人と協力して目標を達成できるように頑張っていきます。

これからは、執行部の一員として、全校生のお手本となり、信頼されるリーダーを目指して頑張っていきたいです。



学芸委員長  
佐藤 純真

僕の目指す高畠中の姿は、授業を集中して受けて、全員が学力向上を目指す学校です。そのために学芸委員会では、授業評価シートを活用し、授業中の私語を減らしていく取り組みを考えています。また、授業開始が遅れないように学芸委員会で、開始五分前に呼びかけ、五分間しっかり授業に取り組めるようにしたいです。

僕は学芸委員長として、全校生の前に立つても恥ずかしくないように、テキパキ行動しみんなを引っ張っていきたく思います。先輩方が築き上げてきた学校をより良いものにできるように頑張ります。



給食委員長  
梅津 匠

僕は給食委員長として安心・安全で残飯がなく、楽しみになるような給食にできる学校を目指します。そのために、フアッシュョンCUPや完食マッチを通して安心で、環境に優しい給食にしていきたいです。また、今年から味わおう週間というものを始め、時間をしっかりと確保し、時間を気にせずゆっくり食べることが出来る学校にしていきたいです。全校生からの意見を求め、各クラスの意見を委員が持ち帰り、次の活動へ繋げていく委員会にしたいです。給食委員長として楽しい給食を実現できるように努力していきます。



整美委員長  
遠藤 璃姫奈

私は整美委員長としての活動を通して、全校生が学校生活を気持ちよく過ごせるようにしていきたいと思っています。そのために大型連休後の徹底的な清掃と清掃大会などの重点活動に力を入れていきたいと思えます。さらに、新しく清掃に対する意識を高められるような活動もしていきたいです。来校するお客様や保護者の方にもきれいだなと思ってもらえる校舎をつくれるように私自身、清掃に対する意識を人一倍高めていきます。そして、普段の清掃から校舎がよりきれいになるようにリーダーとして頑張ります。



体育委員長  
高橋 颯冴

僕は体育委員長として、全校生が日常的に楽しんでスポーツをする高畠中を目指します。そのためにアンケートスポーツ大会を実施し、クラスみんなで団結してスポーツに取り組み、運動を楽しむきっかけにしていきたいです。さらに部活荷物チェックを行い、整理整頓が身につくようにしていきたいです。整理整頓は強いチームの基本なので頑張ってもらいたいです。僕自身スポーツを楽しむために、休みに友達を誘うなどして一人でも多くの人にスポーツの楽しさを知ってもらいたいです。



ボランティア委員長  
藤田 獅央

僕が目指す高畠中は、全校生徒が思いやりの心を持ち、毎日が楽しいと思えるような学校です。そのためには思いやりにつながるような活動を積極的にしてもらおうとが大切だと思います。そのために、ボランティア委員会思いやりアップ週間を行い、全校生に意識づけさせます。一人で考え活動するのはなく、委員会全員で考え活動していきます。これからは執行部の一員として、日常生活から自覚を持ち、より良い高畠中を作っていくるように頑張っていきます。



応援団長  
板垣 宙伸

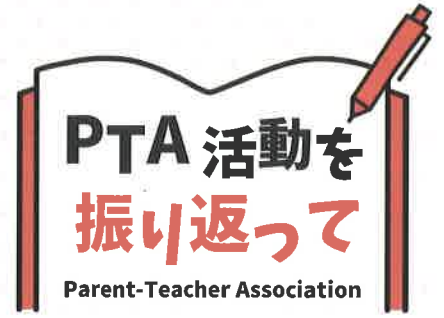
全校生を応援することを通して僕が目指す高畠中学校は、元気で明るくまとまりのある学校です。そのために、僕が応援団長として頑張っていくことは、大会や入試の激励応援で、全校生を勇気づけ、活気づけることです。また、コロナが落ち着いてきたので、コロナ前と同様に校歌を歌って応援する壮行式を今年も行います。さらに、あいさつ運動を通して、学校を明るく元気にできるよう頑張ります。皆さん、よろしくお願いします。

前生徒会長より



小林 恒平

今年度は生徒会スローガンに「維新」を掲げ、新しいアイデアを取り入れながらより良い生徒会を目指して活動しました。合唱コンクールでは生徒の投票で決める生徒会賞を創設しました。また、体育祭ではより多くの人に運営に携わってもらって、声出し応援の解禁や新競技も行いました。このような活動を通して、皆が楽しめるような生徒会を皆で作れたと思います。来年度は、今年度の生徒会を超えて、より良い生徒会を作っていくて下さい。



一学年部長 飯島 史生

四年続いた新型コロナウイルスも、昨年五月から五類に位置付けられ様々な制限から解放されました。学年行事も親子レクリエーションという形で半日親子でゲームを行いました。総勢約二百八十人でのゲームは子ども達の良い思い出になったのではないかと思います。

また、夕方からの懇親会でも多くの方に参加して頂き、とても有意義な一日を過ごさせて頂きました。

これからもPTA活動を通じて子ども達に携われる機会があればぜひ参加したいと思えます。最後に、活動に際してご協力いただきました役員、事務局、先生方、保護者の皆様、一年間ありがとうございました。

一学年部長 小黑 耕作

感染症の落ち着きを受け行事等の規制も緩和していく中、二学年では今年度二つの活動を行うことができました。一つ目は、来たる高校再編を鑑みた高校説明会です。もちろん進路が決まっていない時期ですが、生徒たちは、お越しいただいた先生方の話に耳を傾け、質問等をしながら有意義な時間を過ごすことができました。二つ目は立春式です。今年には多くの保護者の方々に参加していただきました。準備期間が少ない中で、運営委員と先生方を中心に企画運営され、子ども達の決意表明、学年合唱がとり行われ、大成功に終わりました。最後に活動にご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。

三学年部長 高橋 歩美

今年度、二学年行事として「高校説明会」を実施いたしました。たくさんの保護者のみなさんにも参加していただき、実施することができました。親子で進路を決める際に参考にしていただけたのではないかと考えております。

この一年、保護者のみなさま、役員の方々、教職員の先生方のご協力がなければ、行事を無事に終えることはでき

なかつたと思います。一年間ご理解ご協力ありがとうございました。

文化広報部長 大浦エリカ

今年度は、過去四年続くコロナ禍から、行事もほぼ通常通りに行われた事が、私達広報部にとっては大変ありがたいことでした。マスクを付けた写真もほんの一部になり、子ども達の素敵な笑顔の写真を多く掲載できたので、広報誌を作る時も楽しく取り組み事ができました。

写真を選びながら、マスク姿しか見えない間に大きくなった子ども達に「えー!!!」と驚いてしまいました。知っている子なのに格好よくなっていたり、綺麗になっていたりと、見ても分からなかった事が印象的でした。

広報誌三回の発行にあたり、原稿を書いて下さった方、

写真を用意して下さい下さった先生方、編集に携わって下さった皆さん、ご協力ありがとうございました。

育成研修部長 加藤 公亮

今年度育成研修部では、春の「マスク着用について考えよう」の全校アンケート、夏休み明けの「あいさつ運動」、秋は元山形県警察官である俳

優の田中杏樹さんによる教育講演会を行いました。会議、準備の段階から先生方をはじめ、多くの保護者の皆様のご協力を頂き、無事開催することができました。心から感謝申し上げます。

全校アンケートでは、コロナによって与えられた心への影響と変化に気づき、あいさつ運動では子ども達から逆に元気をもらい、教育講演会後の活発な質問や感想を頂き、楽しく有意義な時間を共有できたと思います。活動を通して感じた高島中学校の素晴らしい未来を思い描けたことは私の財産です。感謝！

環境保体部長 青木 健吾

皆様のご協力をいただき、無事に計画通りの活動を行うことができました。大変ありがとうございました。

環境保体部では、例年通り、立哨活動を実施しました。今年度については、下校時にも実施し、充実した一日を過ごした生徒たちが家路につく様子を見ることができました。登校時の様子では、こちらより先に、「元気に挨拶をしてくれる生徒たちが多く、早朝から清々しい気持ちになりました。」

「親子deクッキング」で

は、多くの感想をいただき、家族のコミュニケーションのきっかけや思い出になったかと思えます。一年間のご協力ありがとうございました。

編集後記

今年度最後の会報をお届けします。広報部長や一年生の役員の方々、先生方のご協力により無事発行することができました。心から感謝申し上げます。今年度も充実した紙面をお届けできるように努力してまいりますので今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。一年間、ありがとうございました。

編集委員(一学年)

- 大浦エリカ 小玉 文子
- 安房 善彰 星 孝一郎
- 星 由香 山田 大輔
- 大場 仁一 安孫子直美
- 狩野久美子 高橋喜栄子
- 草名木幸徳 吉田 千夏
- 中川 順子